

平成 21 年 1 月 23 日

## 家族にとってココが大変？！

「友知草の会」

土田 恵津子

### 1 認知症を認めるには・・・

認知症かな？と家族は疑問を持ち始めますが、本人はいたって元気で変な事はしていない。変なのは家族の方と言い張り、中々診察を受けようとしない。病院に連れて行くのは大変です。本人が納得している場合はスムーズに行きます。

しかし、診察の結果「認知症」と診断されると、家族が認めたくないと思ってしまう方が多く、初期だから必要（してはいけない）な対応を知らずに間違った対応の結果、認知証が進行し手に負えず、相談（ほっとタイム）にお見えになる方がおります。

### 2 それぞれの立場で違う・・・

嫁の場合、介護者を抱えると皆から『大変ね、人の親なのに良く頑張っていますね』と言われる事が多い。

娘の場合、親を介護していても当たり前で、兄弟がいても『娘の貴女がするのよ』と兄弟やご親戚から言われる。非常にストレスの元となっています。自分一人しか居なくなり、誰にも相談出来なくなり一人で抱え込む結果となります。

息子の場合、ほとんどが親の老いてく姿を見たくない為、人任せにする事が多い。また、殆どの男性は、介護の手を抜かずに一人で介護をします。人の手を借りようとしません。よって疲れてしまい、手を掛けてしまう。なぜ他人の手を借りようとししないのか？男の面子を保とうとします。相談にも中々来られません。

ご夫婦の場合は、一つの例として夫が妻を介護する場合、若い時に苦勞を掛けたと一生懸命に手を抜かずに、人の手も借りずに介護をします。よって疲れてしまい、相談に来られます。

男性が介護をしている場合『女性の洋服や下着を選べない。どう組み合わせたらよいか分からない』等の相談が多い。今は、ヘルパーさんをお願いしている方もおります。

### 3 殆どの介護者が病気を抱えている・・・

この数年前より、介護をしている家族が複数の病気を抱えています。精神疾患（寝不足によるイライラ他）と高血圧・糖尿病等です。

勿論、私達は専門家ではありませんので『かかりつけ医とご相談下さい』とお伝えしていますが、相談しにくいと聞いています。薬を出して終わりのようです。抱えている病気が原因で上手く介護が出来ない、する気になれない等、悩んでいます。

#### 4 良い相談者を決める・・・

介護保険をうまく利用し、誰かいつでも相談できる人を決めると良いと思います。今後介護度が上がり、認知症も進んで来ます。その時に心のあり方や介護の工夫等を相談出来る人が居ると、心強いのです。諦めている方は、一人で悩まない事です。介護は長くなります、長く続けていく為にはどうするか、その都度覚悟を決めて行かなければ、続きません。

#### 5 施設を利用して・・・

介護保険で、デイサービス・ショートステイを利用されている方が殆どですが、ショートステイを利用している方の中で、妄想がひどく同室の方とのトラブルや施設職員の誤った対応等で、利用出来なくなるケースが増えています。

他の施設をご紹介しますが、必ず上手くいく訳ではありません。失敗の一例ですが、家族がすべてご本人に話していて、行きたくないとダダをこねられて、施設に連れて行ってもトラブルとなりました。

意外と多いのが、デイサービスから帰宅してすぐに、楽しかったの？お昼何食べたの？と質問攻め。認知症の方はその日何をしたか、忘れます。また上手く説明出来ない病気ですが、家族はお子さんを幼稚園に送り出した気分です（女性に多い）。ディでどんな様子だったかは、連絡ノートを見れば分かります。まずは疲れているので、ゆっくり休ませてあげるのが一番です。

#### 6 まとめ・・・

一昨年より、介護相談と会への入会希望者は圧倒的にご夫婦が増えてきました。親子別世帯が多いからでしょうか？

以前はご家族で助け合う介護が出来ました。しかし、それぞれがご高齢となり、人の面倒を見る余裕がない。気持ちがついていかない。

そういう方の為に在るのが、地域包括支援センターです。

これから必要なことは、地域の方との交流により、助け合いの心を育てていく事と思います。ただ、助けての声を上げていただかないと、だれも助けられない。手をこまねいているしかない時もあります。